

広報

No.125

TABAYAMA 丹波山



大きな自然のポケットです。
山の山の手。丹波山村。

平成21年6月

編集と発行 丹波山村総務企画課 山梨県北都留郡丹波山村890 TEL 0428-88-0211 FAX 0428-88-0207
E-mail info@vill.tabayama.yamanashi.jp URL http://www.vill.tabayama.yamanashi.jp/



一枚の写真から…

4月22日(水)、天気は快晴！

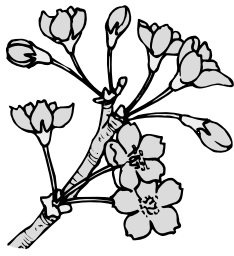
いよいよ"道の駅たばやま"がオープンしました！

東京都と山梨県を結ぶ、国道411号線唯一の道の駅施設となる"道の駅たばやま"は、まさに丹波山村の観光拠点です。

オープニングセレモニーでは、写真左から守屋村議会議員、矢崎甲府河川国道事務所長、岡部村長、石井県議会議員、深沢甲州市副市長の5名によってテープカットされました。

主なもくじ

丹波中学校入学式	2
保育所入所式	3
丹波中学校卒業式	3
新年度予算を見る	4～5
村議会3月定例会	6
各課からお知らせ	7
村職員の配置と担当	8
各地区役員	8



4月6日(月)、丹波中学校入学式が行われました。

男子4名、女子2名の新入生が、真新しい制服に身を包み、新たなスタートを切りました。

つい先日、小学校を卒業したばかりとは思えないほど、立派な姿に思わず涙・涙…だけど、今日からはもう中学生！

スポーツや勉強、部活動や丹波中伝統の楽器演奏など、新しいことにもチャレンジして、大きく、たくましく成長してもらいたと思います。

今年は小学校入学式がなくてさみしいですが、元気いっぱいの新中学生の姿に、村民みんなが元気をいただきました。

丹波中学校入学式



▲新しい先生方と、はいチーズ！



▲土屋愛里さん
(奥秋・俊さん)



▲岡部康代さん
(押垣外・岳志さん)



▲廣瀬太一くん
(奥秋・浩蔵さん)



▲木下紬太くん
(奥秋・武久さん)



▲橋詰考一くん
(高尾・修さん)



▲武井誠也くん
(中組・明信さん)

保育所入所式

▶在所児のみんなもお待ちかね！



4月7日(火)、丹波保育所入所式が行われました。

今年は3人の新しいお友だち。しかも、かわいい女の子ばかりです！お母さんの姿を目で追いながらも「保育所って楽しいな、お友だちがいっぱいでうれしいな～」と好奇心いっぱいようです。

これからみんな一緒に、元気に遊んで、大きな声で歌って、踊って、大きく成長していってほしいです。

お子さんにとっても、保護者の皆さんにとっても、安心できる保育所でありたいと願っています。



▲岡部菜々美ちゃん
(保之瀬・晃さん)



▲田中里奈ちゃん
(下組・寿二さん)



▲岡部結菜ちゃん
(下組・美波さん)

丹波中学校卒業式

3月11日(水)、丹波中学校卒業式が行なわれました。丹波中学校の卒業証書授与式は、今年で62回を数えます。希望を胸に、それぞれの道に向かい巣立っていきました。



◀校長先生から卒業証書



▶新たな旅立ち。笑顔で！



◀ありがとう先生方、ご両親、そして大切な友だち

【丹波中学校卒業生】※写真左から
田中 萌さん (高尾・雄二さん)
武井猶晃くん (中組・明信さん)
白木有希さん (上組・敏彦さん)
岡部若菜さん (鴨沢・康平さん)

一般会計 予算

11億1,100万円

農業振興策で交流促進を 観光立村の実現に向けて

体験農園整備



▲完成したシカ肉処理加工施設。環境保全と観光振興の両立へ

新年度予算を見る

平成21年度の丹波山村一般会計予算は、歳入歳出とも11億1,100万円となりました。国・地方とも厳しい財政状況の中、新たな施策を予算化した結果、前年度に比べ5.4%の減額ではありますが、ほぼ前年度並みの予算額となりました。それでは、歳入歳出の主なものを見てみましょう。

歳入

村税

5724万9千円

前年度比 6.2%減額
皆さんに納めていただく村民税、固定資産税、軽自動車税のほか、たばこ税、のめこい湯の入湯税などです。人口の減少、企業の減少により自主財源の確保は年々厳しくなっています。

地方交付税

6億円

前年度比 3.4%増額
村収入の大半を占める地方交付税です。ここ数年は激減の一途をたどっていましたが、国の政策もあり、やや増加傾向になっています。

分担金及び負担金

331万3千円

前年度比 17.6%減額
保育所の入所費や学校給食費の負担金などです。児童生徒の減少により、運営が厳しい状況にあります。

使用料及び手数料

408万3千円

前年度比 2.4%増額
村営住宅や山村留学住宅の家賃収入などです。

国県支出金

4446万円

前年度比 0.5%減額
国や県からの交付金です。負担金は福祉関係の負担金が主なもので、ほぼ前年度同様の予算額となります。補助金は施設整備費や医療費の助成金などですが、今年度は緊急雇用対策費などが増額されています。委託金は国民年金や県税徴収事務の委託金のほか、今年度は衆議院議員選挙の委託金などが増額されています。

繰入金

1億7366万円

前年度比 17.3%減額
財源不足を補うための基金からの取り崩しです。今後も財源不足が続くと、基金残高が底をついてしまうのが懸念されます。平成20年度末の基金残高(財政調整基金・減債基金・特定目的基金の合計)は7億3029万2千円ですが、予算どおり取り崩すと、平成21年度末には5億5703万2千円程度になってしまいます。

繰越金

1000万円

前年度比 同額
前年度からの剰余金です。

村債

7500万円

前年度比 35.9%減額
いわゆる村の借金です。今年度の借入予定は、クラインガルテン整備事業に充てる過疎対策事業債のほか、地方交付税の減収分を借入金で補う臨時財政対策債です。

諸収入

1億2742万2千円

前年度比 0.1%増額
都有林の立木に対する東京都交付金などがあります。今年度は、新規事業の森林農地整備センターからの受託金が増額しますが、下水道水質保全に伴う交付金は減額しています。

歳出

議会費

2248万9千円

前年度比 1.2%減額
議員定数が2名削減されることにより議員報酬・期末手当が減額となりました。

総務費

1億9607万6千円

前年度比 12.1%増額
財務会計システムの導入経費が主なものです。情報化や、電子自治体の推

平成21年度主要事業

■ クラインガルテン整備	3,200万円
■ 森林農地整備事業	1,500万円
■ 財務会計システム導入事業	1,500万円
■ 防災備蓄庫備品購入	1,020万円
■ 観光施設整備事業	951万円

進により、業務システムに係る経費などが増額されています。

民生費

1億4977万4千円

前年度比 0.8%増額
 保育所の建設費、村社会福祉協議会への運営費補助金、後期高齢者医療制度の導入による経費が増額されています。

衛生費

6276万2千円

前年度比 5.1%増額
 簡易水道会計への繰出金、上野原市へのごみ処理委託料が増額されています。

農林水産業費

8132万2千円

前年度比 21.2%減額
 前年度にシカ肉処理加工施設整備事業、CATV地上デジタル対応事業がありましたので、今年度は大きな減額となっています。

土工費

5117万2千円

前年度比 42.0%減額
 前年度に道の駅たばやま建設事業がありましたので、今年度は大きな減額となりました。

今年度は、新規事業でのふるさと雇用再生特別基金事業が増額されています。

観光施設景観整備設計や周辺整備、わかりやすい観光案内看板などのサイン計画、温泉周辺への花木植栽などに取り組みます。

夏まつり丹波も7月26日(日)に実施することが決定しており、現在、実行委員会での内容について検討しています。

土木費

2億143万6千円

前年度比 8.1%減額
 下水道会計への繰出金が増額されています。

消防費

5339万4千円

前年度比 30.6%増額
 災害備蓄用品の購入経費が増額されています。

災害備蓄倉庫は、奥秋バス回転場、高尾成畑と鴨沢学校跡地に各1棟設置しており、大地震などの災害時に備え、必要な物資を備蓄します。

教育費

8365万9千円

前年度比 1.6%減額
 学校管理経費など一般的な経費の削減がされていますが、児童生徒の教育振興に関する部分ではできる限りの配慮をしています。

今年度はALT(外国語指導手)の配置のための経費が増額されています。

公債費

2億641万4千円

前年度比 10.3%減額
 長期間返済の償還が終了したため、元金、利子とも減額となりました。

平成19年度末の未償還元金残高は、13億4089万9千円となる見込みです。

特別会計 当初予算

■国保(事業)特別会計

1億830万円

国民健康保険の運営
 (前年度比 12.4%減額)

■国保(直診)特別会計

8,480万円

医科・歯科診療所の運営
 (前年度比 1.4%減額)

■介護保険特別会計

9,994万2千円

介護保険の運営
 (前年度比 43.0%増額)

■介護サービス特別会計

87万4千円

介護サービスの運営
 (前年度比 13.2%増額)

■後期高齢者医療特別会計

1,680万円

75歳以上の長寿医療保険の運営
 (前年度比 19.2%減額)

■簡易水道事業特別会計

2,056万7千円

水道施設の維持管理と施設整備
 (前年度比 2.1%減額)

■下水道事業特別会計

1億9,896万9千円

下水道施設の維持管理と施設整備
 (前年度比 20.9%減額)

■温泉事業特別会計

1億5,604万1千円

丹波山温泉のめこい湯・直売所・道の駅の運営
 (前年度比 2.8%増額)

■水源の里事業特別会計

2,831万3千円

つり場、そば処、すべり台など観光施設の運営
 (前年度比 0.6%増額)

■奨学資金特別会計

310万円

高校・大学進学者への奨学金の貸付
 (前年度比 8.8%減額)

■有線テレビ特別会計

550万円

有線テレビ放送・インターネット施設の運営
 (前年度比 3.5%減額)

緊急経済対策補正予算 暮らしに身近な事業を予算化

村議会3月定例会

村議会の3月定例会は3月12日に開会し、15日に閉会いたしました。

審議された内容は、条例の制定4件、条例の改正5件、契約締結の承認1件、平成20年度補正予算10件、平成21年度当初予算12件の計32件の議案と教育委員会報告1件が提出され、すべて原案のとおり可決されました。



▲交流センター前の公衆トイレも新しくなります

主な緊急経済対策事業

● 頑張る地方応援プログラム

鴨沢公民館耐震工事
鴨沢公民館防災診断
防災倉庫・テント購入
観光案内サイン看板

● 地域活性化・緊急安心実現総合対策交付金

診療所耐震診断
鴨沢公民館耐震実施設計
道の駅たばやま実施設計

● 地域活性化・生活対策臨時交付金

簡易水道水質監視装置導入
診療所設備整備事業(空調・心電図等)
農村公園整備事業
温泉設備整備事業
水源公園公衆トイレ建設
29人乗りバス購入
鴨沢地区村道舗装工事
村道後山線法面工事
林道山王沢線法面工事

■ 設置及び管理条例

シカ肉処理加工施設と道の駅たばやまの2施設が建設されるため、設置及び管理条例が制定されました。

● 丹波山村シカ肉処理加工施設
丹波山村632番地

● 道の駅たばやま
(軽食堂ルート411)
丹波山村2901番地

■ 子ども医療費助成金支給条例

お子さんにかかる医療費の軽減を図るため、県の子ども医療費助成制度では助成されない分を、村独自で中学校卒業時まで引き上げます。

■ 一般会計補正予算

一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ、7537万8千円を追加しました。

国の補正予算により、緊急経済対策費が追加され、一次補正の「地域活性化・緊急安心実現総合対策交付金」と二次補正の「地域活性化・生活対策臨時交付金」により、丹波山村では左記の事業を実施します。

「頑張る地方応援プログラム」とあわせ、村内の公民館や診療所などの公共施設の耐震対策や防災対策など、住民の暮らしに身近な事業を優先し、各計画等で位置づけられている事業を前倒しして実施します。

■ 特別職の給与改正

村長、副村長、教育長の給与が、平成21年4月から次のように改正されました。

改正前と改正後の給与月額

区分	改正前	改正後
村長	550,000円	500,000円
副村長	480,000円	450,000円
教育長	450,000円	400,000円

※今回の改正は、平成17年1月1日以来、4年3ヶ月ぶりの改正となります。

各課からお知らせ

■道の駅たばやまの電話番号について

道の駅たばやまに関連する各施設ごとの電話番号は次のとおりです。

【観光案内所】

電話 0428(88)0411

【軽食堂ルート411】

電話 0428(88)0601

【農林産物直売所】

電話 0428(88)7070

【のめこい湯】

電話 0428(88)0026

(温泉観光課)

■新しいおまわりさんです

山梨県警の人事異動で中島警部補の後任として丹波駐在所に清水章警部補が着任しました。

清水さんは47歳、単身赴任で丹波山に暮らします。

(総務企画課)



■新しい保健師さんです

6月1日付けで丹波山村の保健師として採用となりました藤森希美江さんです。藤森保健師は福島県出身、看護師の経験豊富な保健師さんです。今後は守屋朋美保健師と2人体制で保健事業を推進していきます。

(住民生活課)



■環境美化運動にご協力ください

丹波山村環境美化推進協議会では各地区内の清掃活動を実施します。多数のボランティアの参加をお願いいたします。

【日時】 7月4日(土)

午前8時30分から

【場所】 各地区の集合場所

(住民生活課)

■丹波好きグッズ道の駅で限定販売

村のマスコットキャラクター「タバスキー」のオリジナルグッズを制作し、道の駅たばやま限定商品として販売を開始しました。

マグカップはすでに販売中、売れ行きも好評です。

携帯マスコットもまもなく完成予定。その他、新商品も計画しますので楽しみにしてください。

(総務企画課)



7月26日(日)

午前10:30～ 交流促進センター

「多摩川の自然を守ろう、水と緑とふれあい祭り」をテーマに、丹波山村交流促進センターをメイン会場に開催いたします。



▲いうよね〜が大ブレイクはるな愛さん



▲昨年も素敵なステージ花田真衣さん

夏まつり 丹波

ヒーローが大ヒット！ 麻倉未稀さん



●歌謡ショー 麻倉未稀
はるな愛
花田真衣

村職員の配置と担当

平成21年6月1日
組織変更 人事異動

村長 岡部政幸

副村長 坂本 求

■総務企画課（新設）

課長 田中寿二
課の統括 人事
行政全般

主幹 木下和彦
企画 地域振興
広報 広域行政

主査 芦澤将一郎
財政 過疎対策
財産管理

副主査 芦澤泰士
会計管理者
農業全般

副主査 白木敦子
出納 庶務
共済組合

副主査 守屋 剛
土木 商工労働
住宅 イベント

主事 杉浦宏治
税務全般 給与
消防防災

主事 相生有得
林業全般 体験
農園 企業の森

臨時職員 吉野松見
出納 庁内用務

■住民生活課

課長 坂本五一
課の統括
環境衛生

主幹 吉野一也
高齢者福祉
身体障害者福祉

主幹 木下武久
介護保険
水道 下水道

臨時職員 社会福祉協議会

副主査 長谷川達弥
国保 保健衛生
後期高齢者医療

主事 中村達也
窓口 戸籍住民
年金 児童福祉

保健師 藤森希美江
保健事業
食生活改善

保健師 長田朋美
保健事業
水道技術員

業務員 船木健一

【診療所】

医師 古屋禎男

看護師 武井千春

主事補 田中裕子
医療事務

【保育所】

主任 久保田崇史
保育士

主事 山崎智英子
保育士

臨時職員 橋詰幸子
給食 所内用務

■温泉観光課（新設）

課長 清水善明
課の統括 支配人

主幹 木下喜人
観光 水源の里

【水源の里】

臨時職員 小池文夫
つり場管理

【のめこい湯・道の駅・直売所】

業務員 白木敏彦

業務員 酒井裕子

臨時職員 嶋崎幸江

臨時職員 岡部鈴子

臨時職員 岡部真澄

臨時職員 嶋崎 恵

臨時職員 岡部照子

臨時職員 川端ゆかり

臨時職員 三宮美和

臨時職員 田中恵子

臨時職員 川端良子

■議会事務局

局長 守屋 勤
議会 選挙

■教育委員会

教育長 岡部寛一
委員会の統括

次長 橋詰 武
事務総括 学校

主事 岡部英利
教育 社会教育
社会体育 給食

スクールバス
情報化 テレビ

【小学校】

村単教員 佐野好美
小学校教諭

村単教員 石井浩由
小学校教諭

臨時職員 岡部美子
小学校用務

【中学校】

臨時職員 清水 都
中学校用務

【給食センター】

臨時職員 芦澤美奈子
給食調理

臨時職員 木下礼子
給食調理

臨時職員 岡部智子
給食調理

■大月消防署丹波山出張所

消防司令 木下栄和
出張所長

消防司令補 船木正之
救急救命士

消防士長 河村和彦
救急救命士

消防士 船木政和

消防士 守重清次

平成21年度各地区役員

新年度の区長さんを始め、各地区の役員が決定しました。
ご紹介いたします。（敬称略）

	奥 秋	上 組	中 組	下 組	高 尾	押垣外	保之瀬	東 部
区 長	木下利博	白木敏彦	酒井重幸	田中寿二	橋詰昭人	船木徳生	船木敏史	吉野喜六
区長代理	嶋崎 啓	廣瀬俊之	守岡昌富	河村春樹	青柳重久	岡部光男	岡部守男	河村清一 吉野 進 小林一三
育 成 会	木下浩一	白木敏彦	武井明信	青柳秀和	橋詰 修	三宮美和	船木和久	嶋崎夏子
体育指導員	船木政和 山崎智英子	嶋崎竜馬 守屋真由美	守岡公寿 酒井智子	岡部英利 中村達也	守屋秀寿 橋詰幸子	芦澤泰士 芦澤小百合	長谷川達弥 船木和久	河村八重子